

溶連菌検査について



溶連菌感染症とは??

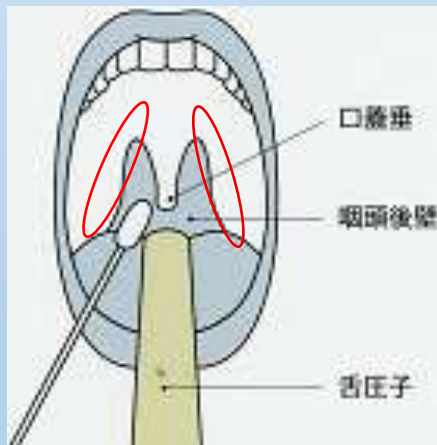
- ・溶連菌には多様な種類が存在しますが、a群溶血性連鎖球菌による感染がほとんどのため、a群溶血性連鎖球菌を溶連菌感染症と呼びます。

症状は?

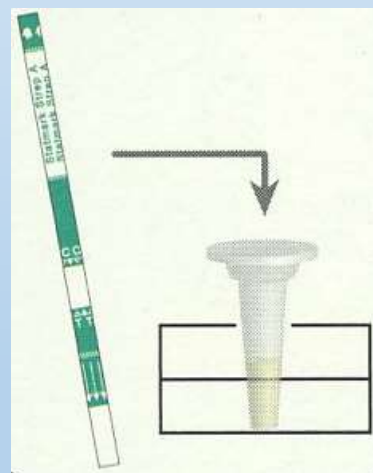
- ・38度以上の発熱がみられ、のどの痛みや吐き気
喉が赤くはれて、舌の表面にイチゴ舌と呼ばれるぶつぶつが見られることがあります。



検査方法について

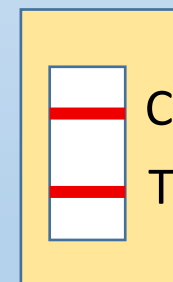


綿棒で咽頭をこすります

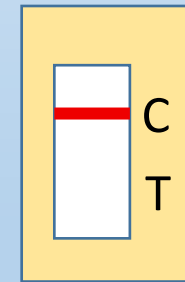


検査キットにて6分

陽性



陰性



結果の判定

溶連菌検査は菌を持っていたとしても
発熱や強い喉の痛みがないと陽性にならない場合があります。